

【表紙】

| | |
|------------|-----------------------------------|
| 【提出書類】 | 四半期報告書 |
| 【根拠条文】 | 金融商品取引法第24条の4の7第1項 |
| 【提出先】 | 関東財務局長 |
| 【提出日】 | 平成23年11月14日 |
| 【四半期会計期間】 | 第59期第2四半期（自平成23年7月1日至平成23年9月30日） |
| 【会社名】 | 株式会社東京カソード研究所 |
| 【英訳名】 | TOKYO CATHODE LABORATORY CO.,LTD. |
| 【代表者の役職氏名】 | 代表取締役社長 大久保 尚武 |
| 【本店の所在の場所】 | 東京都板橋区板橋一丁目10番14号 |
| 【電話番号】 | (03)3962-8311 |
| 【事務連絡者氏名】 | 執行役員管理本部長 田辺 雅也 |
| 【最寄りの連絡場所】 | 東京都板橋区板橋一丁目10番14号 |
| 【電話番号】 | (03)3962-8311 |
| 【事務連絡者氏名】 | 執行役員管理本部長 田辺 雅也 |
| 【縦覧に供する場所】 | 株式会社大阪証券取引所 (大阪市中央区北浜一丁目8番16号) |

第一部【企業情報】

第1【企業の概況】

1【主要な経営指標等の推移】

| 回次 | 第58期 第2四半期 連結累計期間 | 第59期 第2四半期 連結累計期間 | 第58期 |
|---------------------------------|---------------------------|---------------------------|---------------------------|
| 会計期間 | 自平成22年4月1日 至平成22年9月30日 | 自平成23年4月1日 至平成23年9月30日 | 自平成22年4月1日 至平成23年3月31日 |
| 売上高(千円) | 2,413,991 | 1,744,212 | 4,455,402 |
| 経常損失(千円) | 55,634 | 145,528 | 238,052 |
| 四半期(当期)純損失(千円) | 137,498 | 155,101 | 335,993 |
| 四半期包括利益又は包括利益 (千円) | 173,980 | 163,015 | 369,431 |
| 純資産額(千円) | 2,410,204 | 2,051,588 | 2,214,604 |
| 総資産額(千円) | 7,380,455 | 6,131,118 | 6,821,425 |
| 1株当たり四半期(当期)純損失 金額(円) | 24.11 | 27.19 | 58.91 |
| 潜在株式調整後1株当たり四半期 (当期)純利益金額(円) | - | - | - |
| 自己資本比率(%) | 32.5 | 33.3 | 32.3 |
| 営業活動による キャッシュ・フロー(千円) | 248,831 | 41,376 | 313,455 |
| 投資活動による キャッシュ・フロー(千円) | 279,943 | 6,912 | 395,514 |
| 財務活動による キャッシュ・フロー(千円) | 305,102 | 300,480 | 655,670 |
| 現金及び現金同等物の四半期末 (期末)残高(千円) | 2,215,865 | 1,783,132 | 2,043,638 |

| 回次 | 第58期 第2四半期 連結会計期間 | 第59期 第2四半期 連結会計期間 |
|----------------------|---------------------------|---------------------------|
| 会計期間 | 自平成22年7月1日 至平成22年9月30日 | 自平成23年7月1日 至平成23年9月30日 |
| 1株当たり四半期純損失金額 (円) | 26.87 | 14.71 |

- (注) 1. 当社は四半期連結財務諸表を作成しておりますので、提出会社の主要な経営指標等の推移については記載しておりません。
2. 売上高には、消費税等は含んでおりません。
3. 第58期、第58期第2四半期連結累計期間及び第59期第2四半期連結累計期間の潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額又は四半期純利益金額については、潜在株式は存在するものの1株当たり当期純損失又は四半期純損失であるため記載しておりません。
4. 第58期第2四半期連結累計期間の四半期包括利益の算定にあたり、「包括利益の表示に関する会計基準」(企業会計基準第25号 平成22年6月30日)を適用し、遡及処理しております。

2【事業の内容】

当第2四半期連結累計期間において、当社グループ(当社及び当社の関係会社)が営む事業の内容について、重要な変更はありません。また、主要な関係会社における異動もありません。

第2【事業の状況】

1【事業等のリスク】

当社グループは、前々及び前連結会計年度並びに当第2四半期連結累計期間において、営業損失、経常損失、当期純損失を計上しております。これにより、継続企業の前提となる重要な疑義を生じさせるような事象又は状況が存在しております。なお、継続企業の前提に関する重要な不確実性は認められないと判断し、「継続企業の前提に関する事項」の記載には至りませんでした。

2【経営上の重要な契約等】

当第2四半期連結会計期間において、経営上の重要な契約等の決定又は締結等はありません。

3【財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況の分析】

文中の将来に関する事項は、当四半期連結会計期間の末日現在において当社グループ（当社及び連結子会社）が判断したものであります。

(1)業績の状況

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、東日本大震災の影響には一部回復傾向がみられるものの、欧州における財政不安、米国経済の需要回復の遅れに伴う世界経済の減速に当面の円高基調の影響が加わり、先行き不安が強まる状況となりました。

当社が属する電気・電子業界におきましても、スマートフォンやタブレット端末等の需要拡大が見込まれてはおりますが、個人消費減速の影響を受けて在庫調整や設備投資抑制の見通しが増すなど、半導体需要の減速感から、一段と厳しい状況が続いております。

このような状況の中で、当社グループは、成長事業構築に向けて垂直型プローブカード『B2』評価品を積極的に市場投入し、拡販を推し進めながら、対象マーケット拡大に向けた更なる機能改善に努めて参りました。また、グループ内生産体制強化による生産効率化やコスト削減による原価低減を継続して推進しました。

この結果、当第2四半期連結累計期間における当社グループ（当社、連結子会社及び持分法適用会社）の経営成績につきましては、売上高は1,744百万円（前年同四半期2,413百万円、前年同四半期比27.7%減）、営業損失は126百万円（前年同四半期は28百万円の営業損失）、経常損失は145百万円（前年同四半期は55百万円の経常損失）、四半期純損失は155百万円（前年同四半期は137百万円の四半期純損失）となりました。

セグメント毎の業績とその要因は次のとおりであります。

<プローブカード事業>

日本国内における半導体メーカーの生産調整などの影響により、計画通りの受注・売上を達成することはできませんでしたが、新製品である垂直型プローブカード『B2』の拡販と更なる機能改善を推し進めるとともに、カンチレバー型プローブカードにおいても、迅速な技術対応による製品改良の促進と原価低減に向けた生産効率化を継続して参りました。

この事業の売上高は1,512百万円（前年同四半期比25.2%減）、営業利益は37百万円（同79.0%減）となりました。

<電子部品事業>

需要の低迷や取引先の生産戦略変更の余波はあるものの、新規取引や評価品を投入しておりました注力品種の拡販などにより、ほぼ計画通り推移いたしました。

この事業の売上高は231百万円（前年同四半期比41.0%減）、営業利益は19百万円（同372.2%増）となりました。

(2) キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結累計期間における現金及び現金同等物（以下「資金」という）は、売上債権の減少等による収入要因があったものの、長期借入金の返済による支出等の要因により、前連結会計年度末に比べて260百万円減少し、当第2四半期連結会計期間末残高は1,783百万円となりました。

「営業活動によるキャッシュ・フロー」

営業活動の結果獲得した資金は41百万円（前年同四半期は248百万円の獲得）となりました。これは主として、仕入債務の減少額167百万円等の支出要因があったものの、売上債権の減少額261百万円等の収入要因があったことによるものです。

「投資活動によるキャッシュ・フロー」

投資活動の結果使用した資金は6百万円（前年同四半期は279百万円の獲得）となりました。これは主として、有形固定資産の取得による支出10百万円等の支出要因があったことによるものです。

「財務活動によるキャッシュ・フロー」

財務活動の結果使用した資金は300百万円（前年同四半期は305百万円の使用）となりました。これは、主として長期借入金の返済による支出300百万円があったことによるものです。

(3) 事業上及び財務上の対処すべき課題

当第2四半期連結累計期間において当社グループが対処すべき課題について重要な変更はありません。なお、当社は財務及び事業の方針の決定を支配する者のあり方に関する基本方針を廃止しております。

(4) 研究開発活動

当第2四半期連結累計期間におけるグループ全体の研究開発活動の金額は、203,205千円であります。

なお、当第2四半期連結累計期間において、当社グループの研究開発活動の状況に重要な変更はありません。

第3【提出会社の状況】

1【株式等の状況】

(1)【株式の総数等】

【株式の総数】

| 種類 | 発行可能株式総数(株) |
|------|-------------|
| 普通株式 | 15,789,800 |
| 計 | 15,789,800 |

【発行済株式】

| 種類 | 第2四半期会計期間 末現在発行数(株) (平成23年9月30日) | 提出日現在発行数(株) (平成23年11月14日) | 上場金融商品取引所名 又は登録認可金融商品 取引業協会名 | 内容 |
|------|--|------------------------------|------------------------------------|---------------|
| 普通株式 | 5,767,268 | 5,767,268 | 大阪証券取引所 JASDAQ (スタンダード) | 単元株式数 100株 |
| 計 | 5,767,268 | 5,767,268 | - | - |

(2)【新株予約権等の状況】

該当事項はありません。

(3)【行使価額修正条項付新株予約権付社債券等の行使状況等】

該当事項はありません。

(4)【ライツプランの内容】

該当事項はありません。

(5)【発行済株式総数、資本金等の推移】

| 年月日 | 発行済株式総 数増減数 (株) | 発行済株式総 数残高(株) | 資本金増減額 (千円) | 資本金残高 (千円) | 資本準備金 増減額 (千円) | 資本準備金 残高 (千円) |
|--------------------------|-----------------------|------------------|----------------|---------------|----------------------|---------------------|
| 平成23年7月1日～ 平成23年9月30日 | - | 5,767,268 | - | 2,323,105 | - | 2,984,214 |

(6) 【大株主の状況】

平成23年9月30日現在

| 氏名又は名称 | 住所 | 所有株式数 (千株) | 発行済株式総数に 対する所有株式数 の割合(%) |
|---------------|------------------|---------------|--------------------------------|
| 大久保 利次郎 | 東京都杉並区 | 415 | 7.20 |
| 大久保 國子 | 東京都杉並区 | 281 | 4.89 |
| 株式会社三菱東京UFJ銀行 | 東京都千代田区丸の内2-7-1 | 210 | 3.64 |
| 第一生命保険株式会社 | 東京都千代田区有楽町1-13-1 | 200 | 3.47 |
| 大久保 尚武 | 東京都世田谷区 | 177 | 3.07 |
| 大久保 芳枝 | 東京都杉並区 | 156 | 2.72 |
| 大久保 有希 | 東京都杉並区 | 109 | 1.90 |
| 藤代 弘 | 千葉県浦安市 | 100 | 1.73 |
| 山田 忠雄 | 兵庫県宝塚市 | 76 | 1.32 |
| TCL社員持株会 | 東京都板橋区 | 54 | 0.94 |
| 計 | - | 1,781 | 30.89 |

(注) 上記のほか、自己株式が63千株あります。

(7) 【議決権の状況】

【発行済株式】

平成23年9月30日現在

| 区分 | 株式数(株) | 議決権の数(個) | 内容 |
|----------------|-------------------|----------|----|
| 無議決権株式 | - | - | - |
| 議決権制限株式(自己株式等) | - | - | - |
| 議決権制限株式(その他) | - | - | - |
| 完全議決権株式(自己株式等) | 普通株式 63,800 | - | - |
| 完全議決権株式(その他) | 普通株式 5,701,700 | 57,017 | - |
| 単元未満株式 | 普通株式 1,768 | - | - |
| 発行済株式総数 | 5,767,268 | - | - |
| 総株主の議決権 | - | 57,017 | - |

(注) 「完全議決権株式(その他)」の欄には、証券保管振替機構名義の株式が1,000株含まれております。また、「議決権の数」欄には、同機構名義の完全議決権株式に係る議決権の数10個が含まれております。

【自己株式等】

平成23年9月30日現在

| 所有者の氏名又は名称 | 所有者の住所 | 自己名義所有 株式数(株) | 他人名義所有 株式数(株) | 所有株式数の 合計(株) | 発行済株式総数 に対する所有株 株式数の割合 (%) |
|-------------------|-------------------------|------------------|------------------|-----------------|-------------------------------------|
| 株式会社東京カソード 研究所 | 東京都板橋区板橋 1 - 10 - 14 | 63,800 | - | 63,800 | 1.11 |
| 計 | - | 63,800 | - | 63,800 | 1.11 |

2 【役員の状況】

該当事項はありません。

第4【経理の状況】

1．四半期連結財務諸表の作成方法について

当社の四半期連結財務諸表は、「四半期連結財務諸表の用語、様式及び作成方法に関する規則」（平成19年内閣府令第64号）に基づいて作成しております。

2．監査証明について

当社は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、第2四半期連結会計期間（平成23年7月1日から平成23年9月30日まで）及び第2四半期連結累計期間（平成23年4月1日から平成23年9月30日まで）に係る四半期連結財務諸表について、清陽監査法人による四半期レビューを受けております。

1【四半期連結財務諸表】
(1)【四半期連結貸借対照表】

(単位：千円)

| | 前連結会計年度 (平成23年3月31日) | 当第2四半期連結会計期間 (平成23年9月30日) |
|---------------|-------------------------|------------------------------|
| 資産の部 | | |
| 流動資産 | | |
| 現金及び預金 | 2,071,222 | 1,818,735 |
| 受取手形及び売掛金 | 1,171,741 | 898,350 |
| 有価証券 | 10,613 | 10,618 |
| 商品及び製品 | 89,729 | 93,766 |
| 仕掛品 | 43,722 | 43,627 |
| 原材料及び貯蔵品 | 477,432 | 537,191 |
| 未収入金 | 714,767 | 603,751 |
| その他 | 98,617 | 61,843 |
| 貸倒引当金 | 38,683 | 12,340 |
| 流動資産合計 | 4,639,164 | 4,055,544 |
| 固定資産 | | |
| 有形固定資産 | | |
| 建物及び構築物 | 1,965,046 | 1,965,782 |
| 減価償却累計額 | 1,352,550 | 1,373,675 |
| 建物及び構築物(純額) | 612,496 | 592,106 |
| 機械装置及び運搬具 | 1,545,840 | 1,527,382 |
| 減価償却累計額 | 1,219,650 | 1,235,080 |
| 機械装置及び運搬具(純額) | 326,189 | 292,301 |
| 工具、器具及び備品 | 814,258 | 826,243 |
| 減価償却累計額 | 742,211 | 753,176 |
| 工具、器具及び備品(純額) | 72,047 | 73,067 |
| 土地 | 549,265 | 549,668 |
| リース資産 | 168,216 | 168,216 |
| 減価償却累計額 | 65,689 | 80,763 |
| リース資産(純額) | 102,527 | 87,452 |
| 有形固定資産合計 | 1,662,526 | 1,594,597 |
| 無形固定資産 | | |
| その他 | 8,564 | 9,148 |
| 無形固定資産合計 | 8,564 | 9,148 |
| 投資その他の資産 | 511,171 | 471,827 |
| 固定資産合計 | 2,182,261 | 2,075,573 |
| 資産合計 | 6,821,425 | 6,131,118 |

(単位：千円)

| | 前連結会計年度 (平成23年3月31日) | 当第2四半期連結会計期間 (平成23年9月30日) |
|---------------|-------------------------|------------------------------|
| 負債の部 | | |
| 流動負債 | | |
| 支払手形及び買掛金 | 629,435 | 490,252 |
| 短期借入金 | 2,326,597 | 2,102,737 |
| 未払法人税等 | 22,300 | 21,531 |
| 賞与引当金 | 76,009 | 58,964 |
| その他 | 286,570 | 235,401 |
| 流動負債合計 | 3,340,912 | 2,908,887 |
| 固定負債 | | |
| 長期借入金 | 583,430 | 506,810 |
| 退職給付引当金 | 572,205 | 569,911 |
| その他 | 110,273 | 93,920 |
| 固定負債合計 | 1,265,908 | 1,170,642 |
| 負債合計 | 4,606,821 | 4,079,530 |
| 純資産の部 | | |
| 株主資本 | | |
| 資本金 | 2,323,105 | 2,323,105 |
| 資本剰余金 | 2,984,214 | 2,984,214 |
| 利益剰余金 | 2,888,090 | 3,043,192 |
| 自己株式 | 72,547 | 72,547 |
| 株主資本合計 | 2,346,680 | 2,191,578 |
| その他の包括利益累計額 | | |
| その他有価証券評価差額金 | 6,063 | 11,981 |
| 為替換算調整勘定 | 137,366 | 139,362 |
| その他の包括利益累計額合計 | 143,429 | 151,343 |
| 新株予約権 | 11,353 | 11,353 |
| 純資産合計 | 2,214,604 | 2,051,588 |
| 負債純資産合計 | 6,821,425 | 6,131,118 |

(2) 【四半期連結損益及び包括利益計算書】
【第2四半期連結累計期間】

(単位：千円)

| | 前第2四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日) | 当第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日) |
|--------------------|---|---|
| 売上高 | 2,413,991 | 1,744,212 |
| 売上原価 | 1,545,293 | 1,100,304 |
| 売上総利益 | 868,698 | 643,907 |
| 販売費及び一般管理費 | 897,663 | 770,648 |
| 営業損失() | 28,964 | 126,740 |
| 営業外収益 | | |
| 受取利息 | 386 | 270 |
| 受取配当金 | 1,373 | 1,153 |
| 償却債権取立益 | - | 24,516 |
| その他 | 48,983 | 9,882 |
| 営業外収益合計 | 50,743 | 35,824 |
| 営業外費用 | | |
| 支払利息 | 41,324 | 35,254 |
| 持分法による投資損失 | 13,997 | 12,151 |
| その他 | 22,090 | 7,207 |
| 営業外費用合計 | 77,412 | 54,612 |
| 経常損失() | 55,634 | 145,528 |
| 特別利益 | | |
| 持分変動利益 | - | 1,055 |
| 固定資産売却益 | 36 | 3,200 |
| その他 | 7,400 | - |
| 特別利益合計 | 7,437 | 4,255 |
| 特別損失 | | |
| 固定資産除却損 | 126 | 1,079 |
| その他 | 63,354 | - |
| 特別損失合計 | 63,480 | 1,079 |
| 税金等調整前四半期純損失() | 111,677 | 142,352 |
| 法人税、住民税及び事業税 | 29,807 | 15,084 |
| 法人税等調整額 | 3,986 | 2,335 |
| 法人税等合計 | 25,821 | 12,749 |
| 少数株主損益調整前四半期純損失() | 137,498 | 155,101 |
| 四半期純損失() | 137,498 | 155,101 |
| 少数株主損益調整前四半期純損失() | 137,498 | 155,101 |
| その他の包括利益 | | |
| その他有価証券評価差額金 | 9,737 | 5,918 |
| 為替換算調整勘定 | 24,191 | 6,290 |
| 持分法適用会社に対する持分相当額 | 2,552 | 8,285 |
| その他の包括利益合計 | 36,481 | 7,913 |
| 四半期包括利益 | 173,980 | 163,015 |
| (内訳) | | |
| 親会社株主に係る四半期包括利益 | 173,980 | 163,015 |

(3)【四半期連結キャッシュ・フロー計算書】

(単位：千円)

| | 前第2四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日) | 当第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日) |
|-------------------------|---|---|
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 税金等調整前四半期純損失() | 111,677 | 142,352 |
| 減価償却費 | 81,570 | 81,820 |
| 持分法による投資損益(は益) | 13,997 | 12,151 |
| 退職給付引当金の増減額(は減少) | 4,289 | 2,293 |
| 賞与引当金の増減額(は減少) | 56,233 | 17,045 |
| 貸倒引当金の増減額(は減少) | 54,949 | 6,457 |
| 受取利息及び受取配当金 | 1,759 | 1,424 |
| 支払利息 | 41,324 | 35,254 |
| 有形固定資産売却損益(は益) | 36 | 3,200 |
| 有形固定資産除却損 | 126 | 1,079 |
| 売上債権の増減額(は増加) | 290,550 | 261,836 |
| たな卸資産の増減額(は増加) | 56,899 | 66,432 |
| 仕入債務の増減額(は減少) | 45,364 | 167,302 |
| 未収入金の増減額(は増加) | 4,592 | 111,341 |
| その他 | 94,581 | 18,527 |
| 小計 | 421,193 | 91,362 |
| 利息及び配当金の受取額 | 1,759 | 1,424 |
| 利息の支払額 | 42,185 | 34,923 |
| 法人税等の支払額 | 77,335 | 16,486 |
| その他 | 54,600 | - |
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | 248,831 | 41,376 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 定期預金の預入による支出 | 13,045 | 8,023 |
| 有形固定資産の取得による支出 | 12,767 | 10,915 |
| 有形固定資産の売却による収入 | 568 | 3,533 |
| その他 | 305,187 | 8,493 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | 279,943 | 6,912 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 長期借入金の返済による支出 | 302,490 | 300,480 |
| その他 | 2,612 | - |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | 305,102 | 300,480 |
| 現金及び現金同等物に係る換算差額 | 12,219 | 5,509 |
| 現金及び現金同等物の増減額(は減少) | 211,452 | 260,506 |
| 現金及び現金同等物の期首残高 | 2,004,413 | 2,043,638 |
| 現金及び現金同等物の四半期末残高 | 2,215,865 | 1,783,132 |

【追加情報】

| |
|--|
| 当第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日) |
| (会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準等の適用) 第1四半期連結会計期間の期首以後に行われる会計上の変更及び過去の誤謬の訂正より、「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準」(企業会計基準第24号平成21年12月4日)及び「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第24号平成21年12月4日)を適用しております。 |

【注記事項】

(四半期連結貸借対照表関係)

| 前連結会計年度 (平成23年3月31日) | 当第2四半期連結会計期間 (平成23年9月30日) |
|--|---|
| 資産の金額から直接控除している貸倒引当金の額 投資その他の資産 7,197千円 | 資産の金額から直接控除している貸倒引当金の額 投資その他の資産 40,025千円 |

(四半期連結損益及び包括利益計算書関係)

| 前第2四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日) | 当第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日) |
|--|--|
| 販売費及び一般管理費のうち主要な費目及び金額は次のとおりであります。 給与手当・賞与 236,365千円 賞与引当金繰入額 17,169 退職給付費用 12,798 貸倒引当金繰入額 2,353 研究開発費 238,636 | 販売費及び一般管理費のうち主要な費目及び金額は次のとおりであります。 給与手当・賞与 203,843千円 賞与引当金繰入額 6,578 退職給付費用 9,511 貸倒引当金繰入額 7,476 研究開発費 203,205 |

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書関係)

| 前第2四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日) | 当第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日) |
|--|--|
| 現金及び現金同等物の四半期末残高と四半期連結貸借対照表に掲記されている科目の金額との関係 (平成22年9月30日現在) 現金及び預金勘定 2,239,431千円 有価証券勘定のうちMMF 10,609 預入期間が3か月を超える定期預金 34,175 現金及び現金同等物 <u>2,215,865</u> | 現金及び現金同等物の四半期末残高と四半期連結貸借対照表に掲記されている科目の金額との関係 (平成23年9月30日現在) 現金及び預金勘定 1,818,735千円 有価証券勘定のうちMMF 10,618 その他の投資その他の資産のうち長期預金 25,111 預入期間が3か月を超える定期預金 71,333 現金及び現金同等物 <u>1,783,132</u> |

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

前第2四半期連結累計期間(自平成22年4月1日至平成22年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

| | 報告セグメント | | | 調整額 (注)1 | 四半期連結損益 及び包括利益計 算書計上額(注)2 |
|-----------------------|---------------|---------|-----------|-------------|---------------------------------|
| | プローブ カード事業 | 電子部品事業 | 計 | | |
| 売上高 | | | | | |
| 外部顧客への売上高 | 2,020,730 | 393,260 | 2,413,991 | - | 2,413,991 |
| セグメント間の内部売上高 又は振替高 | - | - | - | - | - |
| 計 | 2,020,730 | 393,260 | 2,413,991 | - | 2,413,991 |
| セグメント利益又は損失() | 176,210 | 4,217 | 180,428 | 209,393 | 28,964 |

(注)1 セグメント利益又は損失()の調整額 209,393千円は、全社費用であります。全社費用は、主に報告セグメントに
帰属しない一般管理費であります。

(注)2 セグメント利益又は損失()の合計値は、四半期連結損益及び包括利益計算書の営業損失と調整しております。

当第2四半期連結累計期間(自平成23年4月1日至平成23年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

| | 報告セグメント | | | 調整額 (注)1 | 四半期連結損益 及び包括利益計 算書計上額(注)2 |
|-----------------------|---------------|---------|-----------|-------------|---------------------------------|
| | プローブ カード事業 | 電子部品事業 | 計 | | |
| 売上高 | | | | | |
| 外部顧客への売上高 | 1,512,354 | 231,857 | 1,744,212 | - | 1,744,212 |
| セグメント間の内部売上高 又は振替高 | - | - | - | - | - |
| 計 | 1,512,354 | 231,857 | 1,744,212 | - | 1,744,212 |
| セグメント利益又は損失() | 37,082 | 19,915 | 56,998 | 183,738 | 126,740 |

(注)1 セグメント利益又は損失()の調整額 183,738千円は、全社費用であります。全社費用は、主に報告セグメントに
帰属しない一般管理費であります。

(注)2 セグメント利益又は損失()の合計値は、四半期連結損益及び包括利益計算書の営業損失と調整しております。

(1株当たり情報)

1株当たり四半期純損失金額及び算定上の基礎は、以下のとおりであります。

| | 前第2四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日) | 当第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日) |
|---------------------|---|---|
| 1株当たり四半期純損失金額 | 24円11銭 | 27円19銭 |
| (算定上の基礎) | | |
| 四半期純損失金額(千円) | 137,498 | 155,101 |
| 普通株主に帰属しない金額(千円) | - | - |
| 普通株式に係る四半期純損失金額(千円) | 137,498 | 155,101 |
| 普通株式の期中平均株式数(千株) | 5,703 | 5,703 |

(注) 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額については、潜在株式は存在するものの1株当たり四半期純損失金額であるため記載しておりません。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

2【その他】

該当事項はありません。

第二部【提出会社の保証会社等の情報】

該当事項はありません。

独立監査人の四半期レビュー報告書

平成23年11月11日

株式会社東京カソード研究所
取締役会 御中

清陽監査法人

| | | |
|----------------|-------|----------|
| 指定社員 業務執行社員 | 公認会計士 | 肥沼 栄三郎 印 |
| 指定社員 業務執行社員 | 公認会計士 | 野中 信男 印 |

当監査法人は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、「経理の状況」に掲げられている株式会社東京カソード研究所の平成23年4月1日から平成24年3月31日までの連結会計年度の第2四半期連結会計期間（平成23年7月1日から平成23年9月30日まで）及び第2四半期連結累計期間（平成23年4月1日から平成23年9月30日まで）に係る四半期連結財務諸表、すなわち、四半期連結貸借対照表、四半期連結損益及び包括利益計算書、四半期連結キャッシュ・フロー計算書及び注記について四半期レビューを行った。

四半期連結財務諸表に対する経営者の責任

経営者の責任は、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期連結財務諸表の作成基準に準拠して四半期連結財務諸表を作成し適正に表示することにある。これには、不正又は誤謬による重要な虚偽表示のない四半期連結財務諸表を作成し適正に表示するために経営者が必要と判断した内部統制を整備及び運用することが含まれる。

監査人の責任

当監査法人の責任は、当監査法人が実施した四半期レビューに基づいて、独立の立場から四半期連結財務諸表に対する結論を表明することにある。当監査法人は、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期レビューの基準に準拠して四半期レビューを行った。

四半期レビューにおいては、主として経営者、財務及び会計に関する事項に責任を有する者等に対して実施される質問、分析的手続その他の四半期レビュー手続が実施される。四半期レビュー手続は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に準拠して実施される年度の財務諸表の監査に比べて限定された手続である。

当監査法人は、結論の表明の基礎となる証拠を入手したと判断している。

監査人の結論

当監査法人が実施した四半期レビューにおいて、上記の四半期連結財務諸表が、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期連結財務諸表の作成基準に準拠して、株式会社東京カソード研究所及び連結子会社の平成23年9月30日現在の財政状態並びに同日をもって終了する第2四半期連結累計期間の経営成績及びキャッシュ・フローの状況を適正に表示していないと信じさせる事項がすべての重要な点において認められなかった。

利害関係

会社と当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以上

-
- (注) 1. 上記は、四半期レビュー報告書の原本に記載された事項を電子化したものであり、その原本は当社（四半期報告書提出会社）が別途保管しております。
2. 四半期連結財務諸表の範囲にはXBR Lデータ自体は含まれておりません。